

## 法研論集第143号寄稿原稿一覧

氏 名	学 年	論 文 題 目
今井 康介	博士後期課程 1 年	過失犯の共同正犯について (1)
滝谷 英幸	博士後期課程 2 年	「一連の実行行為」と故意
伊藤 翼	博士後期課程 3 年	1993年のハーグ養子条約と各国国際養子法
木崎 峻輔	博士後期課程 3 年	自招防衛の処理について
藤岡 典夫	博士後期課程 3 年	EU加盟国の予防原則の適用措置に対する比例原則による統制 —欧州司法裁判所の二事件の分析から—
三重野 雄太郎	博士後期課程 3 年	着床前診断と刑事規制—ドイツにおける近時の動向を中心として—
李 潔瓊	博士後期課程 3 年	均等論の適用に対する公知技術による制限 —中国、日本、米国の比較を中心に—
芥川 正洋	博士後期課程 4 年	強盗罪における暴行・脅迫と財物奪取の意思 —「新たな暴行・脅迫必要説」の再検討—
権 金亮 (優先掲載希望者)	博士後期課程 4 年	中国における外国企業による企業結合規制と国家安全審査制度(1)
孔 曉鑫	博士後期課程 4 年	中国における陪審制の立法構想の歴史検討 (1) ——清朝末期～1949年まで
謝 佳君	博士後期課程 4 年	中国刑法における共同犯罪 ——中華人民共和国成立から現行刑法典制定までの展開を中心に——
福山 好典	博士後期課程 4 年	自殺関与と刑事規制に関する一考察(1) —イギリスの近時の動向を手がかりに—
山田 真一郎	博士後期課程 4 年	違法事由の主張制限に関する一考察
川瀬 裕司	博士後期課程 5 年	EUにおける株主の権利指令の制定過程とその意義 (2・完) —クロス・ボーダー議決権行使のための最小限の基準—
北川 敦子	博士後期課程 6 年	刑法における自律概念 (3・完) —被害者の承諾の観点から—
陳 丹舟 (優先掲載希望者)	博士後期課程 6 年	産業政策と競争政策の「相剋」が中国競争立法に与える影響に関する序論的考察(2・完)
鄭 路 (優先掲載希望者)	博士後期課程 6 年	中国民法における権利理論の変遷とその影響(2)